

多田多恵子氏「観察会・講座」開催案内



講師

植物生態学者 立教大学・国際基督教大学兼任講師

多田 多恵子 氏

～講師プロフィール～

植物生態学者。東京都生まれ。東京大学大学院博士課程修了。理学博士。立教大学・国際基督教大学兼任講師。植物の繁殖戦略、虫や動物との相互関係などをワクワク調べて楽しみ、一般向けに観察会も開いている。本や図鑑、絵本の出版など広く啓蒙活動にも力を注いでいる。科学的な植物の知識の普及に貢献した功績により、第29回(2021年)松下幸之助花の万博記念賞松下正治記念賞を受賞。著書に『実とタネキャラクター図鑑』(誠文堂新光社)、『小学館の図鑑 NEO 花』(小学館)、『身近な草木の実とタネハンドブック』(文一総合出版)、『種子たちの知恵』(NHK出版)、『したたかな植物たち』、『野に咲く花の生態図鑑』(ちくま文庫)、『美しい小さな雑草の花図鑑』(山と溪谷社)など多数。併せて2021.10～11月放送のNHK・ETV 趣味どきっ!「道草さんぽ」への出演やNHK ラジオ「子ども科学電話相談」の回答者もつとめる。



1

4月12日(火) 10:00～12:00

『春の植物かんさつかい』

三井の森・柏の宮公園

※雨天中止の場合は
14日に順延

雑木林や野原など里山の自然が残る三井の森公園及び柏の宮公園を散策し、植物をじっくり観察します。虫の目になって小さな花を覗いたり、嗅覚や聴覚、指先の触覚も使って、身近な植物の知恵を探りましょう。ルーペかスマホにつけるマクロレンズがあればお持ちください。

定 20名(抽選) 料 100円(保険料)

申 3月1日～3月13日(必着)



2

4月16日(土) 10:00～12:00

『春の道草さんぽ』

環境活動推進センター
3階 講座室

春、花の季節です。動けない植物は花の形や色に工夫を凝らして花粉を巧みに運ばせています。パワーポイントで花の写真を豊富に使い、身近な植物の意外な知恵を紹介します。実際に花の観察も行う予定なので、ルーペかスマホにつけるマクロレンズがあればお持ちください。

定 30名(抽選) 料 300円(資料代)

申 3月15日～3月27日(必着)



◎ 対象：区内在住、在勤、在学の中中学生以上の方

◎ 申込方法：往復ハガキまたはEメールで受付 【注】1講座につき、1通でお申込みください。

お申込みの方は、以下の内容を必ずご記入ください。

①講座日・講座名(4月12日春の植物かんさつかい)または(4月16日春の道草さんぽ)

②住所、③氏名 および フリガナ、④年齢、⑤電話番号

※Eメール申込者は、①を件名に、②～⑤を本文にご入力ください。お申込み完了メールは自動配信となっております。配信がない場合は受信設定をご確認の上、お問合せください。

QR作成用QRコード

申込み
問合せ先

杉並区立 環境活動推進センター

TEL: 5336-7352 (定休日: 水曜日・年末年始)

〒168-0072 杉並区高井戸東3-7-4

✉ kouza@ecosuginet.jp

★感染症防止対策のお願い★

当日はマスクの着用をお願いします。/ 体調不良の方は参加をお控えください。講座受付時には手指のアルコール消毒と検温(非接触)にご協力をお願いします。